



生活協同組合おおさかパルコップ ■ 組合員総数: 414,149人 ■ 出資金: 177億417万円 (2月20日現在)

CO-OP 北海道のうらごしかぼちゃ 320g (標準32個)

食べる事が大好きな息子の一番のお気に入りです。裏ごし済みなので温めるだけで楽チンです。粉ミルクと混ぜるとより一層食べてくれます。とっても便利で大人も美味しく食べられるので同世代のお子さんがおられるお母さん達にも使っていただきたいです。

(枚方市 川岸さん)



約10gずつの
ポーションタイプ



1個20g14個入り→1個10g標準32個入りに。
パッケージも変わっています

【企画回:5月1回】

乳幼児専用食品
ではありません

みんなに広めよう!!

私のお気に入り

第22弾

ご応募ありがとうございます!! いただいたおしゃ
お写真は順次ご紹介させていただきます。

産直 新ごぼう 200gカット

ごぼうを10センチくらいの長さに切って、タワシで洗うと白いごぼうになり、乱切りにして味噌汁の具に入れていきます。ごぼうの香りがしておいしいです。(阿倍野区 植木さん)

【企画回:4月2回】

※写真は一例です



これよく買うよ!
これ便利!

『私のお気に入り』まだまだ募集中です!!

そんなみなさんの生協のお気に入り商品をぜひ教えてください!!

★掲載された方には図書カードをプレゼント♪ ※応募方法などは7ページをご覧ください

*これから被災地に寄り添って



岩手から関西のみなさんへ メッセージ

大槌町地域コーディネーター ^{なまり} 生利望美さんより

震災後、ボランティアをきっかけに大槌町へ移住しました。いまは大槌町役場からの委託で地域コーディネーターの仕事をしています。地域のコミュニティは震災によりバラバラになってしまいました。地域のみなさんと改めて地域の課題や資源を見直し地域を元気にするお手伝いをしています。また、2月に町や町民でつくる「おおつちバラエティショー(第2回)」という催しに関わりました。メインの町民演劇では一緒に舞台を作り上げたたくさんの方に感動を与えることができました。人々の心の復興にはまだまだ時間が必要です。一瞬の喜びや感動の積み重ねが非常に大切だと感じています。これからも町の人たちに寄り添って元気な大槌町をつくっていきます。

※パルコップとのつながりは、東北応援バスのボランティア活動(菜の花畑づくりや公営住宅の交流会)と同じ場所で活動されています。

~2016年度 東北応援バス~

今回は、いわて生協さん主催の「年末・一緒に昼食会」に仮設住宅集会所と公営住宅に分かれ活動。大阪から用意した「おせち料理」を振る舞い、地域の方と一緒に楽しく昼食をとりました。

第7回
(12月28日~31日)
29名参加



いわて生協さんが用意された「すき焼き」も食べながら楽しく歓談



視察では「震災復興最前線コース」(震災遺構の屋上)も見学